

社会

「お客様喜ばせ業」をつなぎ、期待を超える」というパーパスにおける「お客様」は、全てのステークホルダーや地域社会の皆様を指します。私たちは、安心・安全で持続可能な社会の実現、より豊かな生活の提案、「人財」を大切にしたい人財確保や雇用創出を通じ、社会課題の解決に取り組めます。

人権の尊重

方針

当社グループにおける事業活動の前提が、当社グループの事業に関わる全ての人の人権の尊重です。

人権に関する国際規範や関係法令を遵守すると共に、その精神に従い、事業に関する全ての人の人権を尊重するため、国連の「ビジネスと人権に関する指導原則」に基づき、「ビックカメラ人権方針」を定めています。

本方針は、当社役員及び従業員に適用し、事業に関連する全てのビジネスパートナーに対しても理解と実践への協力を求めています。本方針に伴う重要な課題は以下のとおりです。

重要課題

1. 一切の差別を行わないこと
2. 安全で健康的な労働環境の整備
3. 公正な労働条件の確保
4. 結社の自由
5. 建設的な労使対話
6. 児童労働・強制労働やその他の非人道的な扱いの禁止
7. プライバシーの保護

地域社会との共生

地域社会への貢献においては、防災、環境保全、教育支援などを重点分野として掲げ、これらを中心に持続可能な社会の実現を目指します。

現在、豊島区と締結している「豊かなまちづくりのためのパートナーシップ協定（2022年10月）」のほか、高崎市（2021年9月）、千葉市（2022年10月）とも包括連携協定を締結。また、藤沢市とも2023年3月、「災害時応急生活物資の協力に関する協定」を締結し、災害時にテレビやラジオといった生活家電に加え、ポータブル電源やモバイルバッテリー等の電源機器並びに衛生用品やテント等を提供しています。

直近では、豊島区イケ・サンパーク防災イベントや藤沢駅前防災イベントに出展し、防災・備蓄用品の体験ブースを設

人権デュー・ディリジェンス

当社は、人権に対する負の影響を特定・評価し、防止・軽減に取り組むため、人権デュー・ディリジェンスの仕組みを構築しています。特定された負の影響に対し、現行の予防策を検証し、必要に応じて追加対策を講じます。これらの予防策はリスク管理委員会で定期的に点検し、課題が浮き彫りになった場合はサステナビリティ推進委員会で審議の上、取締役会に報告します。

また、社会課題の解決と持続的成長にはビジネスパートナーの協力が不可欠であり、「ビックカメラ調達ガイドライン」を定め、共に取り組んでいます。本ガイドラインの実効性を高めるため、役員・従業員への教育機会を提供し、ビジネスパートナーへの啓発活動を推進。人権に関わる問題の未然防止に努めています。

※詳細は当社ホームページ「サステナビリティ 調達ガイドライン」
https://www.biccamera.co.jp/sustainability/humanrights/#procurement_guidelines をご覧ください。

救済措置

一般社団法人ビジネスと人権対話救済機構（JaCER）が提供する「対話救済プラットフォーム」に正会員企業として加盟し、ステークホルダー全般にわたる幅広い人権侵害への苦情・通報を受け付け、対応することで、サプライチェーン全体での人権尊重の取り組みを強化しています。

けるなど、地域の皆様を楽しみながら防災に役立てていただけるような提案を行っています。今後も重点分野を軸に地域社会との連携を強化し、持続可能な地域社会の発展に寄与していきます。



千葉市 包括連携協定締結式



豊島区 防災イベントの様子

ステークホルダーエンゲージメント

当社グループは、従業員、お客様、お取引先様、株主・投資家の皆様、地域社会など、多様なステークホルダーとの対話を重視し、信頼関係の構築に努めています。公正で透明性の高い経営を実践し、安心・安全な商品やサービスの提供、持続可能な社会の実現に向けた取り組みを推進します。ステークホルダーの皆様の声を経営に反映し、社会課題の解決と企業価値向上を目指します。

ステークホルダー	基本姿勢	主な方法・実績
 従業員	全てのステークホルダーのニーズに対応する最も重要な経営の資本と位置づけ“お客様喜ばせ業”の実践のため、従業員の多様な能力の最大化とエンゲージメント向上に向け、仕事への誇りや働きがい、働きやすさを実感できる職場づくりに努める。	<ul style="list-style-type: none"> ●安全衛生委員会（月1回） ●ストレスチェック・ウェルネスサーベイ（年1回） ●各種研修（キャリア・ライフプランサポート等） ●労使協議会（月1回） ●各種相談窓口（随時） ●報奨制度（毎月）
 お客様	“お客様喜ばせ業”として、生活をより豊かにする生活提案のもと、商品・サービスを提供し、安心・安全な購買体験を提供する。個人情報の保護を徹底し、お客様の声を経営に反映する。	<ul style="list-style-type: none"> ●Webアンケート（随時） ●コールセンター（10時～22時）※店舗による ●お問い合わせページ（随時） ●営業活動によるフィードバック収集（随時）
 協力会社	企業理念を共有し、公正で強固なパートナーシップを構築する。安全で高品質な商品・サービスを提供できる体制を維持・向上させる。	<ul style="list-style-type: none"> ●営業所巡回（年1回） ●定例ミーティング（相互間の品質改善会）（年数回） ●表彰制度（毎月）
 お取引先様	サプライチェーン全体で持続可能な社会を目指す。公正な取引を徹底し、法令を遵守しながら事業運営を推進し、企業価値向上のための基盤整備を行う。	<ul style="list-style-type: none"> ●調達活動を通じた対話（年数十回） ●取引先アンケートの実施（随時）
 株主・投資家	企業価値の向上と適正な利益還元を行い、透明性の高い経営を推進する。適時適切な情報開示を行い、株主・投資家の皆様との対話を重視する。	<ul style="list-style-type: none"> ●株主総会（年1回） ●決算説明会（年4回） ●IR面談（随時） ●IRニュース（随時）
 地域社会	地域の皆様に喜んでいただくため、災害時の支援や地域課題の解決に取り組み、持続可能な社会づくりに貢献する。次世代育成や地域コミュニティの活性化を促進する。	<ul style="list-style-type: none"> ●企業主導型保育事業 ●各種福祉施設訪問（随時） ●合同避難訓練（年数回） ●各種イベントの主催・後援（随時） ●災害時支援
 公的機関・業界団体	社会課題の解決に向けた協力体制を構築し、行政機関・自治体と連携して安心・安全で持続可能な社会の実現に貢献する。	<ul style="list-style-type: none"> ●政府機関、業界団体との情報交流会（随時） ●自治体との包括連携協定（随時） ●消防との救命講習（年1回）